

平成25年 年末の交通事故防止県民運動 12月1日(日)～12月31日(火)

「日ぐれどき キラリと光る 反射材」

年末は、日没時間が年間を通じて最も早く、夕暮れどきから夜間にかけての交通事故の多発が懸念されるほか、忘年会など飲酒する機会が増え、飲酒運転による事故の発生も危惧されます。

このため、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ります。

子どもと高齢者の交通事故防止

- 道路を歩くときは、自動車に注意してまっすぐ歩き、道路を横断するときは、横断歩道のある場所で必ず立ち止まって、「右・左・右」の安全をよく確認してから渡ろう。
- 運転者は、住宅地、通学路や学校等の近辺では、子どもや高齢者を見かけたら十分注意し、減速・徐行・一時停止するなど思いやり運転に努めよう。



夕暮れどきと夜間の交通事故防止

- 夕暮れどきや夜間の交通事故多発の危険性を認識し、用事はできる限り日中に済ませ、明るいうちに帰宅するようにしよう。
- 夕暮れどきや夜間の外出では、反射材用品等を利用するよう声をかけよう。
- 運転者は、夕暮れどきは、早めにライトを点灯し、スピードを抑え、前をよく見て運転しよう。夜間は、対向車や先行車に配慮して、ライトの上下切り替えをこまめに行いながら走行しよう。



飲酒運転の根絶

- 飲酒運転の悪質性や危険性を認識し、飲酒運転は「絶対にしない」強い信念を持とう。
- 飲酒運転をしない、車を運転する人には絶対に酒類を勧めない、飲酒運転の車には絶対に乗らないことを家族で約束しよう。



<実施機関等>

常陸大宮市交通安全対策推進協議会・一般財団法人茨城県交通安全協会大宮地区交通安全協会・常陸大宮市交通安全母の会連絡協議会・大宮地区安全運転管理者協議会・大宮警察署

問 本庁 安全まちづくり推進課安全まちづくり推進G ☎52-1111 内線114

募 集

県農業総合センター山間地帯特産指導所 公開セミナー参加者募集

- 日 時 12月20日(金) 13:00～16:00
- 場 所 県農業総合センター山間地帯特産指導所 (大子町頃藤6690-1)
- 内 容 ・「生芋からのこんにやくづくり」
・こんにやく芋の栽培と研究成果について
- 募集人数 30名 (先着順)
- 持 ち 物 ゴム手袋、エプロン、三角巾 等
- 参 加 費 無料
- 申込期間 12月9日(月)～17日(火)
- 申込方法 電話またはFAXでお申し込みください。

申込・問 茨城県農業総合センター山間地帯特産指導所 ☎0295-74-0821 FAX 0295-74-0769